

か2頁の理科年表所載のユリウス通日表によって通日を得、それからただ1回の割算とその剰余の指数によって極めて簡単にそれを求めている。その方法について一言もふれられていないのはどういうわけであろうか。本書所収の主な項目と執筆者は下記の通りである。暦の発生と発展(広瀬秀雄)中国の暦(藪内 清)西洋の暦(菊池俊彦)オリエントの暦(矢島文夫)日本の暦(内田正男)閏月と朔旦冬至(桃裕行)明治の改暦・民間ごよみ

のいろいろ(岡田芳朗)天文時から物理時へ(虎尾正久)天体位置の推算と天体暦・航海暦(進士 晃)万年七曜表・干支表とその一般化(岩堀長慶)ZELLERの公式に因みて(石川栄助)九星を計算する式(藤井典膳)なお雑誌所載の<日本書紀の紀年造作—神功撰政紀のなぞ—小川豊>が本書の中におさめられなかったのは惜しく思われた。(大崎正次)

## 掲 示 板

### 三菱財団自然科学研究助成募集

上記について三菱財団より本会宛に募集要項が来ます。応募を希望される方は学会庶務理事に御連絡下さるか、個別に下記宛「三菱財団自然科学研究助成募集要項」を御請求下さい。

宛 先 財団法人 三菱財団

〒100 東京都千代田区丸の内 2-5-2

三菱ビルディング 15 階

Tel. 03-214-5754

助成の金額は総額約1億1千万円、1件2千万円以下、研究期間は原則として1年、応募締切は昭和50年5月31日。助成金贈呈は10月9日。

### 東京天文台堂平観測所月レーザー測距装置の公開

東京天文台堂平観測所に設置された月レーザー測距装置ならびに諸設備を会員の方々に5月31日(土)お見せしたいと思います。ご希望の方は、東京都三鷹市大沢2-21-1(〒181)東京天文台天体掃索部あて4月15日までに葉書でお申し込み下さい。くわしい時間などは、春季年会の会場でお知らせします。(東京天文台堂平観測所)

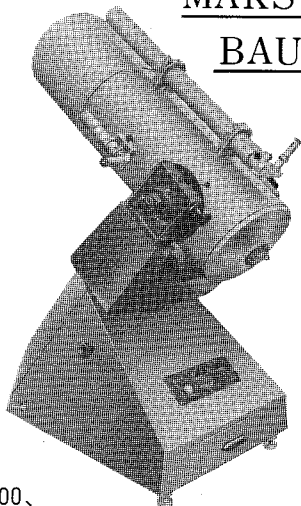
### 彗星会議の開催

第5回彗星会議が3月29日(土)、30日(日)の両日、愛知県東栄町の御園天文科学センターで開催されます。詳細は 〒444-04 愛知県幡豆郡一色町味浜 小島信久氏に照介されたい。

# 西独・ドクター・ハイデンハイン社製天文光学器械

## 反射望遠鏡300/3000

MAKSTOW/  
BAUWERS



D=300、  
F=3000、分解能=0.45秒、集光力=1:10

## 超精密放物面反射鏡及付属品

直 径	焦点距離	厚 み
D=105.5mm	F=500mm	T=17mm
D=155.0mm	F=750mm	T=25mm
D=205.0mm	F=1000mm	T=33mm
D=255.0mm	F=1250mm	T=42mm
D=305.0mm	F=1500mm	T=50mm
D=405.0mm	F=2000mm	T=76mm

仕 様：鏡材=DURAN50、精度=1/4波長、1/2波長(波長=550nm)の2種類、焦点距離許容誤差=±2%、コーティングAL+Sio、特別注文コーティング=AL-MgF2、GOLD、その他球面鏡D=105mm、F=1000mmからD=400mm、F=4000mm、特別注文D=600mm、F=3000  
アイピース：口径24.5mm、F=50、40、30、12.5、10、7、5mm(ハイゲンス、オルソスコピック式)  
フィルター：直径40mm、T=4mm、SCHOTT-GLASS使用、BG12、GG14、NG4、VG9、OG5、RG1、RG2  
その他：プリズム、平行ガラス、レンズ、クリスタル、IR、UV、コールドミラー

日本総代理店 **日本クリンゲルベルグ株式会社**

本 社 東京都港区南麻布2-1-17  
☎106 ☎(03)446-8321(代表)